



背景

摩擦係数とは、2つの面の間に存在する摩擦の大きさのことです。摩擦係数が低いほど、滑走に必要な力が小さいことを意味します。高いほど、より大きな力を必要とします。

COFは、互いに相互作用する材料によって異なります。包装フィルムのCOFとは、包装材料が包装機や材料の異なる部分と相互作用するときに持つ「滑り」のレベルを指します。

COFをコントロールすることは、パッケージの成形、輸送、保管において、性能を最適化し、問題を回避するために重要である。

COFは、アンチブロック添加剤、コロナ処理、アンチスタット、インク、ワニス、接着剤など、いくつかの要因によって影響を受ける可能性があります。

アプリケーション

プラスチックフィルム、シート、ゴム、紙、板紙、織物、不織布、通信ケーブル用金属・プラスチック複合ベルト、コンベアベルト、木材、塗料、ブレーキパッド、ワイパー、靴材料、タイヤなどの静摩擦係数、動摩擦係数を測定する摩擦係数測定装置です。また、改良を加えることで、その他多くの種類の材料や試験規格に使用することができます。

規格 ASTM D1894、ISO 8295、TAPPI T816、GB 10006

フォーミュラです:

COFは、ある面を別の面で動かすのに必要な力を、その面に垂直な力で割ることで求められます。

その式は $\mu = f \div N$ である。ここで、 μ は摩擦係数、 f は摩擦力、 N は法線力である。

2種類あるんです：スタティックとキネティックです。

Static COF μ_s は、運動を開始するのに必要な力の尺度である。包装業界では、静摩擦係数は一般的に、袋を積み重ねたり、箱詰めしたり、パレタイズ（パレットに袋を積み重ねる）の組み合わせ）したときの袋同士の摩擦を測定するために使用

動摩擦係数 μ_d は、動きを維持するために必要な力を表す指標です。包装業界では、一般的に包装機で加工されたプラスチックフィルムのロール（金属にプラスチックが付着した状態）に動摩擦係数が使用されます。



ラボテストでは、COFに相当します：

COF-01 摩擦係数測定器

フィルム面を滑らせる力 (gf) / ソリ重量 (gf)

すると、単位を持たない数値が得られ、この数値がCOFとなります。

お気軽にお問い合わせください

info@celtec.cn

www.celtec.cn



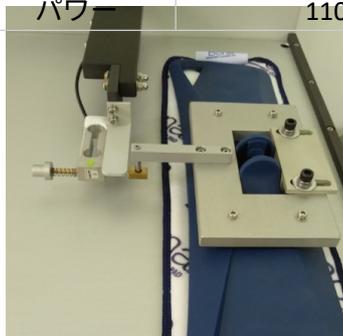
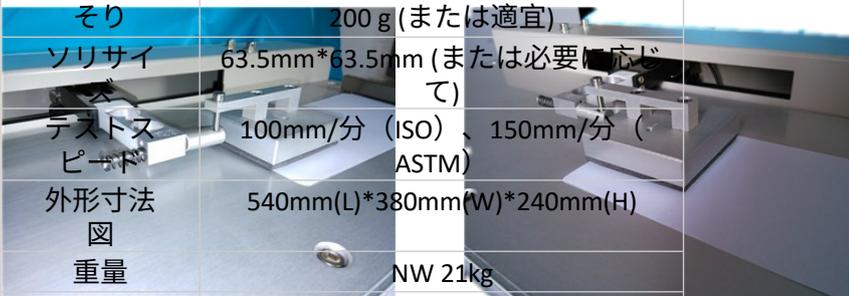
技術的特徴

COF-01摩擦係数計は、創業以来、フレキシブルな産業界を支えてきました。PLC制御とHMI（ヒューマンマシンインターフェース）タッチスクリーンを採用しています。また、安定した動作と長寿命を実現するために、工業用設計を採用しています。

1. PLC制御ユニットとHMIタッチスクリーンを採用しています。
2. ステッピングモーターと精密ボールリードスクリューの駆動機構を採用。
3. リアルタイムテストカーブ表示、最大、最小、平均のテスト結果自動記録。
4. 静摩擦係数と動摩擦係数の両方を測定。
5. 複数のテスト基準に準拠する。
6. ドットマトリクス型マイクロプリンター内蔵。
7. オールアルミのテスト機。
8. RS232出力、プロフェッショナルソフトウェア（オプション）
9. 現地語表示に対応

主なパラメータ

ロードセル	5 N(または必要に応じて)
アキュラシー	0.5 F.S.
そり	200 g(または適宜)
ソリサイズ	63.5mm*63.5mm(または必要に応じて)
テストスピード	100mm/分 (ISO)、150mm/分 (ASTM)
外形寸法	540mm(L)*380mm(W)*240mm(H)
重量	NW 21kg
パワー	110~220V 50/60Hz



スルドオンサンプル

低COF材用クランプのカスタマイズ

モップ素材のカスタマイズ

お気軽にお問い合わせください

trading@celtec.cn

類似モデル

COF-03 傾斜面COF試験機 FPT-
01 摩擦・剥離試験機

COF-01 摩擦係数測定器